

群馬県が発行する「グリーンボンド」への投資について

一般財団法人 群馬県森林・緑整備基金（代表者名：山崎信明、以下「当財団」という）は、このたび、群馬県が発行するグリーンボンド（群馬県公募公債（10年・グリーンボンド）第1回、以下「本債券」という）への投資を決定しましたので、お知らせします。

「グリーンボンド」とは、気候変動の緩和・気候変動への適応に資するプロジェクトなどの資金調達のために発行される債券のことであり、ESG投資の対象となります。本債券は、ICMA（International Capital Market Association／国際資本市場協会）が定義するグリーンボンド原則2021、環境省グリーンボンドガイドライン2022年版の適合性について、株式会社格付投資情報センター（R&I）からセカンド・パーティ・オピニオンを取得済みです。

本債券の発行による調達資金は、群馬県が取り組むSDGsの達成に資する下表の環境施策に充当されます。

分類	事業内容
再生可能エネルギー	➤ 県有施設における再生可能エネルギー設備導入
エネルギー効率	➤ 県有施設の省エネ化
生物自然資源等の環境持続型管理	➤ 林道整備 ➤ 尾瀬国立公園等の環境整備
気候変動への適応	➤ 河川改修やため池整備等の水害対策 ➤ 土砂災害防止施設（砂防、治山等）の整備 ➤ 無電柱化推進



当財団は、本債券の趣旨に賛同するとともに、本債券への投資を通じて持続可能な社会の実現に貢献できるよう今後も取り組みを推進し、社会的責任を果たして参ります。

<本債券の概要>

銘柄	群馬県公募公債（10年・グリーンボンド）第1回
年限	10年
発行額	100億円
発行日	2023年7月19日